



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第2149号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市本町6-35 呉竹
TEL(055)975-3210
会長 西本 和夫 幹事 宇田川 茂



広重版画より 三島 朝霧

第2212回例会

2018.6.21曇

司会

遠藤眞道君

ロータリーソング

「日も風も星も」
指揮 花房孝光君

会長挨拶

副会長 佐野宏三君

みなさんこんにちは。雨にアジサイの花がよく似合う時季になりました。火曜日に行われたサッカーのワールドカップ、日本対コロンビア戦、戦前の予想に反して日本の勝利で、私もテレビの前でつつい大声が出てしまいました。昨日の朝の新聞やテレビのニュースはアジア勢が初めて南米チームに勝利したことで「歴史的な勝利」の文字が何回も出て来ました。各テレビ局のワイドショーはゴールの瞬間や街頭に出て番狂わせに歓喜する若者の姿を繰り返し放映していました。この映像をみて、ふと思出したのがアメリカ大会の時に、オウンゴールで予選リーグを敗退してしまったコロンビアの選手が、帰国後熱狂的なファンに射殺された事件です。レッドカードで退場になった選手は帰国して安全に生活できるのでしょうか？

先日、ゴルフ同好会のコンペが三島ゴルフでありました。参加した西本会長、宇田川幹事は口元が緩みっぱなしでスイングに力みがなく、ナイスショットの連発、反対にプレッシャーに弱い私は、肩に力が入りすぎて、ボールは左右にぶれスコアは3桁の大台です。この泥沼の状態から抜け出す事は暫くなさそうです。

さて、次年度より例会数が月3回になります。マンネリにならない楽しい例会をめざして初めての試みですが会員慶事のスピーチは誕生日をやめて、結婚祝いの時に夫婦の馴れ初めを1分くらい話していただきます。夫婦には様々の出会いがあり、テレビのトレンド番組みたいなロマンチックな出会い、

学校、職場、お見合いなど現実的な出会い、きっと夫婦の数だけエピソードがあるかと思います。ゴルフに例えると、ホールインワン、OB、バンカーでザックリ、グリーン上を何回も رفتり来たりしてやっとカップインと色々な場面が想像できます。ロータリーの品格を落とさない範囲で機知に富んだスピーチを期待します。お望みであれば週報に掲載します。

“こんにちは、ようこそ”

ビジター 早川弘之君(伊東RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修正率
前々回	25/39	64.10%	31/39	79.49%
今回	34/39	87.18%	会員総数	47名

欠席者 窪田君、柴崎君、藤江君、原君、前田(博)君

幹事報告

幹事 宇田川茂君

- ①本日はクラブ協議会です。各委員長は委員会年間報告の発表をお願いいたします。
- ②来週は西本年度最後の例会でサヨナラ例会及び慰労激励会です。はなぶさ旅館で18時開会点鐘となります。
- ③長田敏彦会員より退会の挨拶がございます

2017～2018年度
国際ロータリー会長
イアンH.S.ライズリー

ロータリー：変化をもたらす

クラブ協議会

SAA

遠藤眞道君

三島西ロータリークラブのモットー、親睦を第1とした例会の運営に努める。をかかげ会員皆様の御協力により最高点に到達する事が出来ました。感謝の気持ちでいっぱいです。テーブルの配置を円にしました。会員一人一人の顔が見え、健やかに生活している姿が直接見る事が出来幸福でした。卓話者も時間に配慮していただき例会時間内に終了する事ができました。

テーブル会の報告を聞くとのテーブルも200%以上のテーブル会だったとうれしく思います。三島の町もまだ飲食店ががんばっているという感じを受けました。

ロータリー活動も負けずにがんばりましょう。

例会中、私語の禁止はSAAの頭のいたい課題でしたがテーブルを円にしてからは少なくなり大成功と自分自身満足しています。

会員増強維持委員会

委員長 前田房江君

今年度は会員増強の責務は委員会だけではなく、会員全員の責務であると認識して、積極的に会員候補を推薦して戴き、会員純増1以上目指すことを目標に取り組んでまいりました。8月にテーブルミーティングの時間をとり、情報提供戴きました。おかげさまで1月に松本邦夫君、加藤憲勝君の入会がありました。ここにきて古川喜仁君と川真田裕君の退会が決定となり又、長田敏彦君が芦川さんと交代になり純増1が無理となってしまいました。

他に若干名の候補者がおりましたが、入会までいならず残念です。次年度の委員会に候補者情報を引き継いで、会員一丸となってこれからも、会員増強に努めてまいりたいと思います。皆様の御協力に心より感謝申し上げます。1年間、誠にありがとうございました。

クラブ広報委員会

委員長 梶山 豊君

本年度の活動の方針は、ロータリー活動や情報を地域社会の人々に知っていただくために、会報の発刊等にて情報の共有化を図り地元メディア等を活用し認識を願うことでした。クラブ行事も数回掲載されました。

7月19日 クラブ会長、副会長、幹事、会計等の掲載

8月21日 献血運動(8/19) 社会奉仕委員会

10月21日 見晴フェスティバル(10/15)

1月27日 苗栗RC第32回研修中学生受入れ

2月17日 IM 県東部7RC東レ総合研修センターにて当クラブの遠藤正幸さんの黄綬褒章、橋本裕子さんの旭日双光章の受章等がありました。

週報は5名の委員が月毎に担当しました。

親睦活動委員会

委員長 木村安紀夫君

活動報告

(1)9月14日(木) 松韻にて夜間親睦例会実施 33名参加
伊丹会員には色々無理をお願いいたしました。秋の夜長を美酒と料理でもてなしていただき親睦を図ることが出来ました。

(2)12月21日(木) みしまプラザホテルにて年末親睦家族例会を実施

会員42名 ご家族39名 事務局1名 計82名

ミセスロータリーのご協力によりフラダンスの華を添えていただき、またウエストサイズの方々のバンド演奏で花は咲くの合唱をみんなで歌い、楽しいひと時を過ごさせていただきました。

(3)平成30年2月1日

台湾交換留学生サヨナラパーティーを松韻にて行い、さよなら激励パーティーを企画させていただいたところ大勢の方々にご参加いただき、研修生の、各家庭での過ごした思い出や出来事を、スライドショーでご披露させていただきました。

(4)4月20日(金)

小野金彌名誉会員のお別れ会が三島文化会館でしめやかに行われ大勢の方々が別れに参列いたしました。親睦委員会がロータリーの受付を担当させていただきました。

(5)5月20日(日)

かねてより計画しておりました、山梨県への日帰りバスツアーを実施 33名の会員ご家族に参加いただき、初夏の晴天に恵まれ、新緑の八ヶ岳、富士山の景色を堪能、日頃運転手でお酒を飲めない会員の方々も、地元の素材を生かした料理と美酒に酔い、くつろいで頂けたと思います。当日は例会扱いでしたが、他の会合とぶつかり参加できない方が多くいらっしゃいました。事お詫び申し上げます。是非次年度も趣向を凝らして、実施していただきたいと思っております。

(6)長岡、はなぶさにてサヨナラ例会及び慰労激励会を予定
会員40名、ご家族15名を予定

ミセスロータリーの一年間の活動もねぎらい、会員、ご家族とも無料で行いたいと思っております。

(7)その他、例会の受付、お出迎え、資料、案内、週報などをポストへ配布

(8)年間のスマイル報告は25万円を予定しております

是非達成できるようご協力願います

一年間至らない点が多々あったかと思いますが、精一杯努めさせていただきました。西本会長から、親睦一座の復活も提案されましたが、実行できず、次年度に申し送りさせていただきます。お詫び申し上げます。

クラブ管理運営委員会 委員長 矢野敏夫君

今年度下半期のプログラムは、2月の第1例会が台湾の交換中学生の歓迎会で夜間例会に変更になった以外は、ほぼ予定通りにプログラムが進行できました。

卓話者については、上半期2回、下半期1回と急な変更が多かったものの、皆様方の協力により卓話のプログラムができました。卓話予定者には事前に「卓話の御連絡」という連絡文を配り、卓話日についての確認を行っていたのですが、一部うまく機能しなかったようです。これらについては次年度にうまく引継ぎをしていきたいと思えます。

下半期の出席率については以下の通りです。

1月 87.04% 2月 83.25% 3月 94.06%

4月 93.93% 5月 84.87%

と5月は休日が多かったせいか出席率が悪く、後期平均88.63%と90%を切ってしまったのですが、通算出席率が89%なので、年間も90%を切ってしまうと思えます。出席率の向上についても、メイクアップなど皆様方の平日頃の心掛けが大切になってくるので、何卒よろしくお願ひします。

以上本年度も会長、幹事、委員、事務局及び皆様方の御協力により、何とか一年間プログラム等滞りなく務めることができました。ありがとうございました。

職業奉仕委員会 委員長 鈴木正二君

2017年4月の地区協議会に於いて、2016年の規定審議会で「自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれると追加されたので何が出来るか各クラブで大いに議論してほしい」と言われたことに対しての活動を少しはできましたが、例年行われている会員会社見学会等ではできませんでした。

2018年1月25日の職業奉仕月間卓話のクラブ内でのアンケートでは、時代の変化は感じているがぜひこれをやろうという意見はありませんでした。

1月27日の職業奉仕セミナーに参加し、本田博己氏の「日本の職業奉仕論は職業倫理論であり、もっと具体的行動をする時代になっている」というお話や、志田洪顕パストガバナーの静岡RCは静岡大学での教育連携講座(会員が例会の直後毎週1回4カ月で15回の講義で単位を与える5年契約)や、学部2年全員対象の2単位の職場実習等の具体的なお話も聞けました。

職業奉仕セミナー前にとられた各クラブのアンケート報告が、ガバナー月信2018.4 No.10 「職業奉仕セミナー直前アンケート報告書」として6～9ページに志田パストガバナーの分析と抜書一覧表が掲載されています(当クラブはNo.204)。RI定款改定にあるような活動は少なく、「職業に精励することによる社会への奉仕」という理念が勝っているように思えますが、参考になる具体例が多く書かれています。

大きなテーマだったので前進ができなかったことを深くお詫び申し上げます。

ロータリー情報委員会 委員長 遠藤正幸君

◎新会員が入ったとき、スポンサーを交えて勉強会を開催する。比較的新しい会員にも参加を呼びかける。

…2名の入会があり、30分ほど三島西RCの歴史等をレクチャーし、終了後新会員・会長・幹事・スポンサー・ロータリー情報委員の皆様と食事をしながら勉強会を実施しました。

◎地区大会や、地区協議会に積極的に参加していただき情報の収集に努める。…地区大会に出席し情報収集に努めました。

◎地区の資料を出来るだけ集め広報する。

…来年度に向けて定款・細則・内部規定を見直し理事会に報告した。定款・細則・姉妹クラブ及び友好クラブ交流の申し合わせ事項等の整備を行い、次年度初め会員に配布する資料を作成した。

社会奉仕委員会 委員長 千葉慎二君

8月19日(日)10:00～16:00、日清プラザにて、県赤十字血液センターに協力して献血推進活動を実施。41名の受付・33名の献血実施。午前と午後の部に分け、総勢17名、延べ22名のメンバーのお手伝いを戴きました。(新聞掲載)

8月23日(水)静岡市のグランシップに於いて、9年に亘る上記のような献血推進活動が評価され、日本赤十字社静岡県支部より支部長感謝状を授与されました。

10月15日(日)10:00～14:30、見晴フェスティバルに参加し、650名分のトン汁、焼き鳥、甘酒、ジュースなどを提供。絵画コンテストの入賞者への副賞も提供しました。前日の仕込み準備も併せ、奥様10名、メンバー24名の参加を戴きました。また、会員企業からのご支援ご寄付を沢山戴きました。

10月21日(土)13:00～15:00、日清プラザにて、地区のエンド・ポリオ・プロジェクトの一環として、三島RC、せせらぎ三島RCとの合同で街頭募金活動を実施。日大三島高、知徳高のインターアクト12名、メンバー25名(内、三島西RCから5名)のお手伝いを戴き、43,380円の募金を集めました(この他に三島西RCの募金35,000円)。(新聞掲載)

6月7日(木)12:00～17:00、西本会長、佐野副会長、宇田川幹事及び社会奉仕委員会より4名、計7名で、富士宮市にある盲導犬育成施設である、日本盲導犬総合センター(富士ハーネス)を訪問・見学をし、30,000円の寄付をして来ました。求められる頭数に対し盲導犬の頭数が圧倒的に足りない現状や子犬や老犬の引受手の不足など、一層の支援を必要としている状況を学びました。

目白押しのイベントを恙なく成し遂げた平出さん、鈴木(郁)さん、田熊さん、三田さんの委員会メンバーをはじめ、多くの皆様のご支援とご協力に、心より感謝申し上げます。



1. 苗栗RCとの国際親善活動

○苗栗RC創立47周年記念式典へ、姉妹クラブとして出席する。実施日:平成30年3月17日(土)

3月16日(前日)出発組、3月17日(当日)出発組等、36名が出席、苗栗中学生受入家族は、再会を果たし、また記念式典では、熱烈歓迎を受け、西本会長以下全員、翌日以降の観光を含め、会員相互の親睦、苗栗RCメンバーとの交流を深めました。

2. 苗栗交換中学生の中学生の受け入れを実施。

当初の受け入れ予定(平成29年11月頃打ち合わせ、受け入れは平成30年1月末もしくは2月初旬)

受入日程:平成30年1月27日(土)~2月2日(金)の1週間

受入中学生:男子2名(佐野宏三家)女子6名(宇田川茂家・木村安紀夫家・鈴木正二家) 全8名

受入内容他:12月5日清水町産業観光課と打ち合わせ

三島市学校教育課と打ち合わせ

12月7日富士山南東消防本部と打ち合わせ

平成30年1月27日(土)羽田空港迎え

1月28日(日)ホームステイ先家族と行動

(着物試着撮影、伊豆長岡観光)

1月29日(月)清水町長表敬訪問・清水中学校体験入学

(給食試食、柿田川公園見学、サントムーン)

1月30日(火)三島市長表敬訪問・中郷中学校体験入学

(三島大社見学、給食試食)

1月31日(水)三島西RC主催観光:箱根・御殿場

(箱根園雪遊び、遊覧船乗船、時之栖イルミネーション見学)

2月1日(木)消防署・三島市清掃センター見学・歓迎例会

(歓迎例会ではギター演奏など)

2月2日(金)羽田空港へ送り・無事帰国

3. 三島市国際交流フェアへの協力

(平成30年5月下旬)⇒6月3日(日)に日程変更

本年は焼き鳥提供を中止し、飲み物の提供のみとなった。

4. 苗栗東南RC、多治見西RC、酒田東RCとの親善交流を促進する。

酒田東RC創立50周年式典が、平成29年9月30日に実施。三島西RCメンバー11名(会長幹事を含む)が参加した。苗栗東南RCメンバーとは、苗栗RC式典参加時に、交流を深めた。多治見西RCとは、ゴルフ同好会との共催でゴルフをとの話もあったが、佐野年度へ持ち越された。

5. 反省

交換中学生受け入れについて、来日メンバー、日程等の連絡が遅く、市町、消防署との調整が遅れが出た。次回は早めの連絡を期待したい。積雪による羽田空港への交通機関変更(バスから新幹線利用)に際し、遠藤委員には非常にお世話になりました。国際奉仕委員の皆様、ホームステイを引き受けて頂いた会員、ご家族の方々、全ての会員の皆さま、ありがとうございました。

6. 次年度への引継ぎ事項

今年度までは、地区補助金の金額が上限30万円(本年度実績は¥272,200)ですが、3年前の会員数が50名を切っているので、次年度は、上限20万円となります。予算厳しき折、大変ですがよろしく願いいたします。

[ロータリー財団]

●年次寄付 前期19名の会員、後期22名の会員合計¥430,310.—をご協力して頂きました。

●ベネファクター 下期に1名 \$1000.— 西本和夫会長にご協力して頂きました。(地区目標の1名は達成出来ました)

●地区補助金 補助金取得申請をし¥272,200.— を取得いたしました。(補助金はクラブ予算と合わせ苗栗RCとの交換研修中学生受け入れ事業に全額使われました)

[米山]

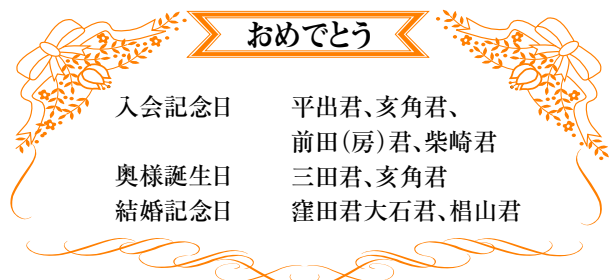
●米山記念奨学会寄付 前期25名の会員、後期20名の会員に¥510,000.— ご協力して頂きました。

(クラブ予算から¥142,500.—納入致しました)

●米山梅吉記念館 賛助金をクラブ予算から¥141,000.— 納入いたしました。春季、秋季例祭に参加致しました。

●10月の米山月間では10月5日に米山奨学生LAILAIWIN TINTさんに卓話をして頂きました。

多大なご協力を頂き有難う御座いました。



スマイルボックス

- ◆西本年度理事役員一同、この1年大変お世話になりました。皆さんに感謝を込めてスマイルです。
- ◆Dテーブル、Dテーブル会を5月吉日に開催しました。とても楽しく良い時間を過ごす事ができました。残金スマイルします。
- ◆ゴルフ同好会、6月17日(日)に三島ゴルフクラブにて、ゴルフコンペを開催しました。優勝川名さん・準優勝平出さん・3位関本さんでした。次回は7月8日(日)富嶽カントリークラブで取りきり戦を行います。
- ◆鈴木(正)君、来週のサヨナラ例会残念ながら欠席します。
- ◆伊丹君、7月5日は7回目のガンドックをやってきます。今回は2年目の大腸内視鏡までやることになっています。日頃の悪事(飲酒)が出なければいいね~と思っています。
- ◆椋山君、クラブ広報委員会も最終月となりました。委員の方にありがとうございました。
- ◆亥角君、なんとなく。
- ◆古屋君・佐野君、すみません、早退します。

(週報担当:椋山 豊)